

第2回県社協評議員会を開催 - 新役員選任される -

11月11日(火)に県総合福祉センターで開催された第2回県社協評議員会において、理事及び監事が選任されました。

選任された理事、監事は次のとおりです。

[理事]任期:平成26年11月24日～平成28年11月23日

<敬称略>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
宮本 武夫	県民生委員児童委員協議会 会長	松葉 成正	県健康福祉部 部長
小笠原嘉祐	県社会福祉法人経営者協議会 会長	萩嶺 浄円	県ボランティア連絡協議会 副会長
鴻江 圭子	県老人福祉施設協議会 会長	川村 隼秋	県手をつなぐ育成会 会長
沖田 昌史	県保育協議会 会長	福田 稠	県医師会 会長
武元 典雅	県知的障がい者施設協会 会長	廣田 大作	元県農林水産部長、元健康福祉部次長
荒木 泰臣	県市町村社会福祉協議会連合会 会長	良永彌太郎	熊本学園大学社会福祉学部 教授
潮谷 愛一	熊本市社会福祉協議会 会長	石橋 敏郎	県立大学総合管理学部 教授

[監事]任期:平成26年11月24日～平成28年11月23日

<敬称略>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
千歳 睦男	公認会計士	松本 敬士	社会福祉法人 七城園 理事長
小林 貞人	元社会福祉関係公務員		

会長、副会長、常務理事を選任 - 第四次熊本県社協総合計画の素案を審議 -



11月24日(月)、熊本県総合福祉センターで開催した第3回理事会において、本会の会長と副会長の選任及び、常務理事の指名が行われ、次のとおり就任されました。

また、第四次県社協総合計画の素案審議では、大規模災害発生時における被災直後から生活復旧支援時や復興までの局面に応じた支援や、後期高齢者の健康維持と介護予防の取り組み等について意見がありました。

<敬称略>

役名	氏名	主たる役職名
会長	良永 彌太郎	熊本学園大学社会福祉学部教授
副会長	荒木 泰臣	熊本県市町村社会福祉協議会連合会会長
副会長	小笠原 嘉祐	熊本県社会福祉法人経営者協議会会長
常務理事	廣田 大作	元県農林水産部長、元健康福祉部次長

福祉の就職総合フェア2014/福祉のお仕事就職面接会2014を開催

11月5日(水)、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイで「福祉の就職総合フェア2014」を開催しました。来年3月卒業予定の学生及び一般求職者(計102名)が、52の求人事業所と面談に臨みました。

また、福祉・介護人材マッチング機能強化事業の一環として、「福祉のお仕事就職面接会2014」を県内5ヵ所の地域(下表参照)で、ハローワークの「介護就職デイ」と同時に開催しました。

開催日・地域	11/6・阿蘇	11/7・菊池	11/13・天草	11/14・宇城	11/17・球磨
事業所数	9	4	9	20	10
参加者数	19	5	36	20	25



【面談の様子】

『思いやり、つながるキモチ、菊池』をキャッチフレーズに - 第8回火の国V F菊池 開催 -

11月22日(土)・23日(日)の両日、菊池市文化会館をメイン会場に、ボランティアや福祉関係者など約900名が参集し、「第8回火の国ボランティアフェスティバル菊池」が開催されました。

1日目は、合志中学校吹奏楽部の軽快な演奏で開幕し、式典では、実行委員会会長の江頭実菊池市長と熊本県ボランティア連絡協議会の潮谷愛一会長が挨拶。その後、「挑戦」「交流」「地域」の3つをテーマとした分科会が開かれ、陸上の100mと200mの女子90



【大会旗が次回開催地の宇城ブロックへ】

歳代世界記録保持者の守田満氏のインタビュー・トークや「科学遊び」での交流、地域でのサロンや見守りネットワーク活動等の事例発表などを通して、熱心な意見交換が行われました。

2日目は、テスト走行中の事故で脊髄を損傷し下半身不随となり、バイクレースから車イスのカーレーサーへと転身した青木拓磨氏が、「障がい者になることは不幸なことではなかった。新たな人との出会いがあり始まりがあった。障がいのある方をもっと身近に感じてほしい」との記念講演を行いました。

引継式・閉会式では、次回開催地の宇城ブロックに大会旗が引き継がれ、盛会の裡に幕を閉じました。

新たなワークキャンプのあり方を探る - 市町村社協ボランティア活動推進支援者研修会 -



【新上五島町社協の田島氏】

11月26日(水)、熊本交通センターホテルにおいて、「アンケート・感想文から始まるワークキャンプをめざして」をテーマに「市町村社協ボランティア活動推進支援者研修会」を開催し、社協職員等21名が参集しました。

研修会では、長崎県新上五島町社協の福祉業務課長の田島伊勢次氏を招き、住民から集めた古い写真をもとに、子どもたちが地域の高齢者に話しを聞きながら、写真の場所を実際に訪ね、地域の人々とのふれあいを図る「ふるさとアルバム探検隊」という、地域との交流をテーマとした同町社協独自のワークキャンプを紹介していただき、地域の方々との思い出が残るプログラムを企画する意義やその大切さについてお話しいただきました。

また、ワークキャンプの受け入れ施設や参加した学校へのフィードバックを主たる目的としたアンケート調査の項目作成のグループワークも行い、新たなワークキャンプを模索する研修となりました。

苦情解決の仕組みを活かす - 福祉サービス苦情解決研修会を開催 -

11月7日(金)、熊本テルサで「福祉サービス苦情解決研修会」を開催し、社会福祉事業所及び市町村社協等の苦情解決に関わる職員、第三者委員等377名の参加がありました。

熊本県福祉サービス運営適正化委員会事務局からの基調説明に続いて、全国社会福祉協議会政策企画部の笹尾勝部長による「福祉サービスの質の向上につながる苦情対応」と題して講演がありました。その後、「苦情解決の仕組みを活かすために」をテーマにしたシンポジウムでは、苦情受付担当者、苦情解決責任者、利用者・家族、第三者委員、それぞれの立場から実践事例・対応方法等の発表をもとにした協議が行われました。



【講演中の笹尾部長】

事業所に寄せられる苦情は年々増加傾向にあり、日頃から利用者との風通しの良い関係を築く取り組みが求められており、今後も苦情への対応に積極的に取り組んでいけることが期待されます。

寄付のお礼 - 特定非営利活動法人モバイル・コミュニケーション・ファンド並びにNTTドコモ九州支社様 -



【左：廣田常務 右：岩野熊本支店長】

11月13日(木)、本会事務局で、NTTドコモグループの社会貢献組織である特定非営利活動法人モバイル・コミュニケーション・ファンド様並びに株式会社NTTドコモ九州支社様から多額のご寄付をいただきました。

この寄付は、同法人が設立された平成14年から毎年継続して行われており、本県福祉の向上のために長きにわたり、ご支援いただいております。

この度いただきました浄財は、社会福祉振興基金に積み立て、民間の福祉団体やボランティア活動支援、社会福祉事業の振興などに活用させていただきます。

ありがとうございました。

各課トピックス

* お問い合わせは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440
<p>◆「熊本県民間社会福祉事業従事者退職共済事業」事務説明会開催のお知らせ◆</p> <p>期日 平成26年12月5日(金) 13:15~15:30 場所 メルパルク熊本3F「根子岳」 内容 会計処理・財政状況・諸届出等の留意点の説明など 本年度は「福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済制度」実務研修会は、開催いたしません。</p>	<p>◆地域福祉推進フォーラムを開催します◆</p> <p>テーマ「誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して(仮題)」~支援が必要な方の暮らしをどう支えるか~</p> <p>日時 平成27年2月9日(月) 場所 熊本テルサ テルサホール 内容 基調講演 講師 文京学院大学人間学部 准教授 中島 修氏 シンポジウム シンポジスト 県内外の行政・社協・NPO法人等</p>
施設福祉課	民生課
TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440	TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440
<p>◆第57回熊本県保育研究大会開催のお知らせ◆</p> <p>県内の保育関係者が一同に会する標記大会を、次のとおり開催します。</p> <p>期日 平成27年2月6日(金) 10:00開会 場所 天草市民センター 他 内容 記念講演、式典、分科会 ・講師：(有)海の種 代表取締役 金城浩二氏 ・演題：未来ある子ども達に今伝えたいこと ~保育現場へのメッセージ~</p>	<p>◆市町村社協生活福祉資金相談員等会議のご案内◆</p> <p>市町村社協が、生活困窮者自立支援制度との連携などで、窓口としての役割がより一層期待されている現状を踏まえ、困難事例への対処について研鑽することを目的に開催します。</p> <p>期日 平成27年1月27日(火) 10:00開会 場所 熊本県総合福祉センター5F 研修ホール 内容 制度変更や事務取扱いについての説明や困難事例の紹介、グループワーク</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464	TEL 096-324-5474 / FAX 096-324-5456
<p>◆平成26年度熊本県介護支援専門員実務研修受講試験合格発表及び実務研修について◆</p> <p>10月26日(日)に実施した標記試験の合格者受験番号を12月10日(水)午前10時から、熊本県総合福祉センター1階ロビー、県庁、県地域振興局等にて掲示します。併せて、本会ホームページにも10時過ぎに掲載する予定です。</p> <p>なお、試験合格者は、1月8日(木)から実施する「実務研修」を修了のうえ、県に登録を行い、介護支援専門員として実働できることとなります。</p>	<p>◆法人後見受任社協の動向◆</p> <p>現在、法人後見として受任している社協は、県内で7市町村あり、年々少しずつではありますが増えている状況です。本会では、成年後見センターの立ち上げや体制整備に必要な費用の一部を助成するとともに、市町村社協を対象にした法人後見の養成研修も開催しております。</p> <p>認知症高齢者の増加、障がい者の地域移行に伴い、市町村社協による法人後見への取り組みが期待されます。</p>
ボランティアセンター	ご案内
TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427	◆「社会福祉手帳・民生委員手帳 2015年版」頒布について◆
<p>◆災害ボランティアセンター用資機材 無料貸出中!!◆</p> <p>災害ボランティアセンター設置訓練で使用する「資材カード」と「ボランティア用ビブス」を作製しました。県内市町村社協への無料貸し出しも行っています。訓練時など必要な場合は、ご一報ください。</p>	<p>価格 1冊 600円(税込) 送料 4冊以下注文の場合は300円 5冊以上注文の場合は無料 資料篇 社会福祉法等の法令、県関係機関、県内外の社協、県内の施設・団体等の名簿、市町村別人口等一覧など豊富な資料を掲載しています。</p> <p>※申込書は本会ホームページからダウンロード出来ます。</p>
  <p>【資材カード】 【イエローとグリーン2種】</p>	 <p>【2015年版】</p>